

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム悠里の郷

作成日 令和 4 年 2 月 1 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の議事録について、これまでも公表はしていたが、求めに応じて提出している現状。	運営推進会議の議事録は、いつでも誰でも閲覧できるように設置し、広く公表する。	運営推進会議議事録を、訪問者が見やすい事業所の玄関に設置し、自由に閲覧できるように工夫する。	即時対応
2	2	感染症予防対策の為、この1年間程は、隣接する特別養護老人ホームの苑庭を散策し、挨拶を交わす程度の状況であった。	入所者が、地域の一員としてつながりを持ちながら暮らしていく事が出来る。	地域の感染症流行が収まったら、感染症対策を講じた上で、夏祭りや芋煮会等での交流、認知症カフェへの参加等を再開したい。	令和4年度
3	29	感染症対策を講じている事も有り、隣接する特別養護老人ホームやデイサービス、同じ地域にある小学校や児童館等の交流が乏しく、地域の社会資源を活かす事が出来ていない。	感染症予防対策を講じながらも、入所者が、各々の得意分野で力を発揮し、地域での豊かな暮らしを楽しむ事が出来る。	感染症流行が収まったら、地域との協働で、当施設の広い敷地・家庭菜園が出来る畑・皆が集えるウッドデッキ等も活用した交流活動再開したい。	令和4年度
4	13	感染症対策を講じていた事も有り、外部研修への参加が不十分であった。特に宮城県主催の認知症介護実践者研修やリーダー研修等には数年間参加していない現状。	日頃から法人内外で学びの機会を設け、サービスの質の向上に努める。	内部研修のみならず、外部研修に関しても、感染症対策を講じた上で、参加機会を確保し、職員個々のスキルアップを積極的に図っていきたい。	令和4年度
5	1	当施設の基本理念・介護理念は、平成16年の開所当時から引き継がれているが、互いに振り返り・見直す機会が、毎年1回の「倫理と理念」に関する内部研修時のみの現状。	基本理念・介護理念ともに、職員間で互いに共有し、より質の高いサービス実践に努める。	「倫理」と「理念」に関する研修を分け、各々の研修を間隔をおいて年1回ずつ開催する事で、半年に1回程度は理念を見直す機会を設けて、サービスの質の向上につなげたい。	令和4年度

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。